

おやこチャレンジ講座

「めざせ！しゃぼん玉名人」を開催しました

11月27日(土)におやこチャレンジ 第2段「めざせ！しゃぼん玉名人」を開催しました。5組、10人の親子が参加、いろいろなしゃぼん玉作りに挑戦しました。今回も教えていただいたのは、袖ヶ浦市平川公民館社会教育推進員 井上 勝 先生です。

○ われないしゃぼん玉に挑戦

まず初めに挑戦したのは、われないしゃぼん玉。参加者は井上先生が作ってくれたしゃぼん液をストローにつけ、できたしゃぼん玉を軍手の手のひらでキャッチすることができました。また、われずに軍手の手のひらで弾ませることもでき、参加者はわれないしゃぼん玉に驚嘆しました。このわれにくいしゃぼん玉は、しゃぼん液に秘密がありました。台所洗剤と水というスタンダードな作り方ではなく、井上先生が保湿成分のヒアルロン酸 20gに台所洗剤 5 滴ほどを混ぜ合わせて作ったものです。親子でわれにくいしゃぼん玉を弾き合い大いに楽しみました。



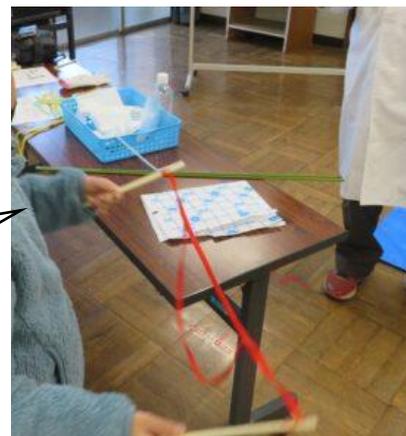
<われにくいしゃぼん玉を弾ませている様子>

○ 吹き具作りに挑戦

次に、いろいろなしゃぼん玉作りに挑戦するために、身近にある道具を使って吹き具作りをしました。材料は、すべて井上先生が用意してくださいました。

最初に教えていただいた吹き具は、直径 70cm ほどの大きなしゃぼん玉作りの吹き具。割り箸 2 膳と靴紐で作りました。

靴紐でわっかができたよ。これでしゃぼん玉ができるんだ!?



次に、直径 10cm ほどのしゃぼん玉が一気に 100 個ほど連続でできる吹き具を作りました。材料は、4mのカラー紐と園芸用の支柱です。

6個のわっかができたよ。



二つの手作り吹き具を作ったら、外に出ていろいろなしゃぼん玉作りに挑戦しました。

○ 10cmのしゃぼん玉、100 個に挑戦

さっそく、自分で作った吹き具を試してみました。4mのカラー紐を 6~8 個のわっかにした吹き具にしゃぼん液をつけ、風に向けると、たくさんのしゃぼん玉が続けてできました。



一人や親子で 100 連発しゃぼん玉に挑戦できました。



○ 小さなしゃぼん玉300個に挑戦

細い網ネットを使って、たくさん(300 個ほど)のしゃぼん玉を作りました。棒の先につけたネットにしゃぼん液をつけ、空中で振り回しました。しゃぼん液が少しかかってしまいましたが、たくさんのしゃぼん玉ができました。



○ 小さなしゃぼん玉 500 個に挑戦

100 円ショップの垢すりのタオル(写真左)にしゃぼん液をつけ、振り回してみました。小さなしゃぼん玉がたくさんできました(右の写真)。



○ しゃぼん玉、1,000個に挑戦

100 円ショップの網のエコバッグを広げた吹き具(左の写真)で、1,000個のしゃぼん玉に挑戦しました。しゃぼん玉の海のように大小さまざまなしゃぼん玉がたくさんできました(右の写真)。



参加した子どもたちは、「しゃぼん玉がたくさんできたので楽しかった。」と、みんなが感想に書いてくれました。保護者の方も「自宅ではなかなかできない体験ができて満足です。豪快にしゃぼん玉をたくさん飛ばすことができ、息子も楽しそうでした。」と感想を寄せてくれました。親子でたくさんしゃぼん玉を作り楽しむことができました。

今回、外でたくさんしゃぼん玉を作るために井上先生がしゃぼん液をたくさん作ってきてくれました。その配合は、右の表のとおりです。井上先生がこれまで何度も試してきて合わせる理想的な量が見つかりました。ですから、しゃぼん玉がたくさんできるしゃぼん液を作るためには水と洗濯糊、洗剤、グリセリンを 16:4:2:1 で混ぜるとよいそうです。

水	800g
洗濯糊	200g
洗剤	100g
グリセリン	50g

洗剤は、台所の食器洗いの洗剤で界面活性剤が40%前後のものがよいそうです。

公民館に戻り、参加者の皆さんにお土産のしゃぼん液を配りました。



井上先生が目の前で、われにくいしゃぼん玉液(ヒyaluron酸 20g+洗剤 5滴)を作り、配ってくれました。



500 mlのペットボトルに、外で使ったしゃぼん液の残りを分け、配りました。

最後に井上先生から、今日作った吹き具(70cmの大きなしゃぼん玉用・4mのカラー紐で作った100連発用)とこのしゃぼん液で、お家でも楽しく遊んでくださいとお話がありました。参加者からは、「家でもやってみます。」と元気な声が返ってきて、楽しそうに家に戻られました。

次回の親子チャレンジ講座は、12月18日です。今度は、「バランスとんぼ」や「ぶんぶんゴマ」「かいてん馬」など、おもしろ工作教室を開催します。